

令和5年度 東久留米西地区 けやき教室だより

け や き

第13号

1年間で成長したこと

早春の候、保護者の皆様におかれまして、ご健勝のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には1年間、けやき教室の運営や活動をスムーズに進めることができました。

この1年間でお子様は成長や行動の変容を遂げたのではないのでしょうか。一人一人課題は異なりますが、提出物の意識が高まったり、困った時に一人で対応できたりと様々な成長が見られました。1年間の成長をご家庭でも振り返っていただければと思います。成長の一部分を記載させていただきます。

けやき教室の職員の声

生徒の成長です！

☆提出物の期限を守る☆

テストの計画を立てて、提出物が早めに終わるように、時間を区切ったり、行うページ数を決めてやったりと工夫できるようになりました。

☆相手の気持ちを考える☆

人と関わる際に、表情を見ないで話していたのですが、良いコミュニケーションをとるには、表情やしぐさ、声のトーンなどにも気を配ることを学び、相手のことを考えながら話すことができるようになりました。

☆対応力をつける☆

面接練習を何回も行い、礼儀やマナーを身に付け、聞かれた質問に丁寧に答えられるようになりました。

☆できないことへの挑戦☆

自分のできていないことに目を向けるのが苦手でしたが、少しずつ授業に前向きに取り組みました。

☆自己理解力アップ☆

進路選択をする際に、志望校や動機、将来の夢などに目を向けるようになり、自分の長所や短所を知り、それを生かして受験することができました。

☆スピードアップ☆

書く努力を惜しまず、文字練習で書くスピードが早くなりました。また、タイピングを速く打つ練習にも取り組み、手先の巧緻性を高めることができました。

☆落ち着いた周りを見る☆

以前は、自分の興味のあるものなら、すべて話をしないと気が済みませんでした。相手の様子を伺って、話しかけたり、了解をとって話したりすることができるようになりました。

☆状況判断し、苦手なものにも挑戦☆

苦手なものに対して、やらない選択肢をとっていましたが、自分の気持ちを相手に伝えられたり、苦手だけどやってみようとしたり、解決策を見出すことができました。

☆気持ちを話す☆

自分から悩みや不安を素直に話せるようになり、気分転換を図ることができるようになりました。

☆問題も解決☆

けやき教室では分からないことを聞くことができましたが、以前は通常学級の授業中に分からないことがあっても静かに座っていました。分からないことや困っていることを、自ら先生に聞けるようになりました。解決スキルを1つ増やすことができました。

～作品の紹介～

下里中学校 校内展示発表週間 2月29日(木)～3月2日(土)

けやき教室は、木工・ワイヤー・アイロンビーズを使った作品を展示しました。



西中学校 学習発表会 3月8日(金)

絵手紙や今年の一文字、ロールアート、スクラッチアート、木工を小集団指導、個別指導で行いました。



1年間、けやき教室の教育活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様の支えや声かけ等があり、二人三脚で生徒の成長に携われたことを嬉しく思います。けやき教室がさらに発展していけるよう精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

春休みは、有意義な時間をお過ごしください。

＜今後の予定＞

3月下旬まで 個別面談

4月3週目より けやき教室指導開始予定

*進級して、心配な点やご質問等などで4月に面談をしたい場合は、各学校へ問合せください。

*指導開始は、各学校の正式な時間割が決定してからとなります。ご了承ください。



今年度、グーグルフォームの連絡先を登録していただいた内容は、3月31日で破棄いたします。来年度は、さらに各学校でもグーグルフォームを活用していけたらと考えています。来年度の登録もよろしくお願いいたします。

（来年度の登録は、QRコードからできます。）



<https://forms.gle/xYoJZMJFwgmLjwBN7>

